

鳥取北ロータリークラブ Rotary

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH 2024 ▶ 2025

例会場: ホテルモナーク鳥取 例会日: 火曜日 12:30~13:30

● 会長……水野 治郎 ● 副会長……………田村 博信

● 幹事……田中 英剛 ● 会計……………松本 啓介

● SAA……森下 泰年 ● 広報・プログラム委員長…米田由起枝

■ 創立: 昭和36年2月23日

■ 事務所: 鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp Tel.24-3536 Fax.29-6741



HP: <https://kitarc.jp/>

国際ロータリーの
テーマ

ロータリーの
マジック

	2024年11月26日(火) 席くじ 第3046回	2024年12月3日(火) 第3047回
本日の例会	◆ 季節の歌	◆ 卓話
	◆ 献立 和食	「高知北交流会報告」
	◆ 委員会事項	「里山整備事業報告」
	入会記念日御祝	※例会終了後、14:15～ 職場訪問「リンピアいなば」
次回の例会		◆ 君が代・奉仕の理想 ◆ 年次総会
		◆ 献立 和弁当
		◆ 委員会事項
		※例会終了後、定例理事会 「梨花の間」
		誕生日御祝

前 回 の 例 会

2024年11月12日(火)

会長挨拶

先日、金融機関の企画した旅行に参加し、広島県を観光して来ました。会議等で広島市に出かけることはあっても、不思議と県内を観光で訪れることの無い私には貴重な時間でした。初めて訪れた呉市では、「大和ミュージアム」に展示された1/10サイズに忠実に再現された巨大戦艦「大和」の威容に圧倒されると共に、当時の造船技術の高さに今更ながら驚きました。安芸の宮島では、10～15分おきに運航されるフェリーがほぼ満席なのを見て、「運賃とお土産の売上による経済効果は如何ほどか？」と考えずに

はいられませんでした。定番の「平和記念公園」では手入れの行き届いた佇まいに癒された反面、「平和記念資料館」のオーバーツーリズム状態の大混雑にはやや閉口してしまいました。インバウンドの現状を考えると致し方ないのかも知れませんが……。何れにしてもそこには、「この観光客の数パーセントでも良いから鳥取を訪れてくれたら」と思わずにはいられない私がありました。さて、移動例会の本日の例会場は国際会議も開くことが出来る会場です。発言は日本語で結構ですが、ここは正に、「It's showtime!!」の心意気で参りましょう。

幹事報告 (中尾副幹事 代行)

1 到着文書

1) ロータリー財団より

「12/3 (火) は国際ロータリー寄付の火曜日」のご案内

2 例会変更・メイクアップ情報

・倉吉中央RC

1/1 (水) 休会、1/15 (水) 夜間例会へ
ビジター定刻ホテルニューオータニ鳥取

・米子中央RC

1/9 (木)、1/23夜間例会へ
12/5、1/2、1/30 休会
ビジター受付1/9、1/23定刻例会場

3 その他連絡事項

- 1) 本日、里山整備協力金BOX
- 2) 11/19 休会

3) 11/16 (土)～11/17 (日) は高知北RC訪問

バスは富国生命前を7:00出発、参加者は時間厳守。

4) 11/22 (金) は里山整備事業です。

9:20布勢運動公園集合、雨天延期の場合は前日に連絡。

5) 次回の例会は11/26 (火) です。

委員会事項

11月12日 会員45名中 出席26名 出席率57.78%

◎職業奉仕委員会 福田委員長より

職場訪問 11/26 例会後14:15着 河原町「リンピアいなば」

◎ゴルフ同好会 谷口幹事より

- ・高知北RCとの親睦ゴルフコンペ4名参加
- ・高知北RCとの交流会へ「志」山根会長よりクラブ水野会長へ贈呈

ビジター

鳥取RC 9名、鳥取西RC 1名

メイクアップ

倉吉東RC創立55周年 水野治郎さん 田中英剛さん

スマイル報告

(本日 47,180円 累計 353,830円 前回 306,650円)

水野治郎さん 本日の移動例会は、まるで国際会議でも行うような会場です。ただご安心ください。日本語で大丈夫ですから。

松本啓介さん 三島さん、本日の卓話よろしくお願ひ致します。鳥取の生活はいかがですか。楽しんでおられますか。

森下泰年さん 映画「ルート29」を見てきました。姫路からスタートし国道29号線を若桜町、八頭町、鳥取市へと展開していく、ちょっと不思議で優しさあふれるロードムービーです。主演の綾瀬はるかさんが若桜街道を走り抜けるシーンでは、私の店のコックさんの看板もバックに映り、エキストラとして立っていた私のすぐ横を走り抜けていきました。感激しました。

笹野眞紀さん 初めての会場で、目が点です。

小野澤弘成さん 朝晩は寒く、日中は暑い変な天候が続きますが、皆さん、年末に向けて健康管理をして乗り切りましょう。

早退1件

里山協力金BOX 38,180円

※2大御祝(本日0円 累計62,000円 前回 62,000円)

卓話

住友生命保険相互会社 鳥取支社長 三島靖之さん

本日はPPT資料等が投影できず何も資料が無い中ですが、“アカペラ”でお話しさせていただきます。予定より短時間になることをご容赦ください。



【自己紹介】

出身は兵庫県の姫路市、1975年生まれで現在49歳、妻・子(長女・長男)は埼玉県在住、1997年に住友生命保険に入社し11回の異動で7都道府県を渡り歩いています。

趣味はスポーツ観戦全般、読書、史跡・名所・温泉巡りです。中高大・社会人(30歳まで)でバスケットボールをしていました(椎間板ヘルニア発症で辞めました)。新潟県上越市での勤務時代に、高田東ロータリークラブに3年間所属し親睦委員と広報委員を担当しました。鳥取赴任後は「るるぶ」とネット情報を参考にしながら、有名な観光地から地元の人も行かない所まで着任半年間で色々と巡らせていただきました。

【住友生命(鳥取支社)】

住友生命は1907年創業で、今年で117周年を迎えています。全国92の拠点と1531の営業所である支部を構え、4万2千名を超える職員で約700万名のご契約者さまをサポートさせていただいています。その中で、鳥取支社では、県内11の営業拠点、全職員278名で、地域のお客さまに保険を通じた安心の提供と健康増進への貢献活動に取り組んでいます。支社管内のお客さまは4万3千名・6万4千件となっており、昨年度は管内で約1万3千件、約44億円、1日当たりで1,200万円超の保険金・給付金のお支払いをさせていただき、安心をお届けしています。住友生命の目指している姿は、住友の伝統的な事業精神である「自利利他公私一如(じりりたこうしいちによ)」の考えをベースとして、生命保険事業を通じて「社会公共の福祉に貢献する」というパーパスのもと、「一人でも多くの方のウェルビーイングに貢献」し「豊かで明るい健康長寿社会」そして「持続可能な社会」の実現を果たすべき使命として運営を進めています。「ウェルビーイング」は、一般的には健康だけではなく、社会的、精神的にも健康で幸せな状態と言われています。当社ではこれをもう少し視野を広げた多義的な価値観として捉え「for your well-being」というメッセージに込めて、「一人ひとりのよりよく生きることへの貢献」を中心に掲げています。

【住友生命「Vitality」】

「ウェルビーイング価値」提供面での当社の取組みの中心は、2018年から発売した健康増進型保険「住友生命Vitality」です。Vitalityは南アフリカ共和国のDiscovery社が発祥で、その20年以上に亘るデータ・ノウハウを活用しています。Discovery社は1国1社のみで、日本では当社のみが販売でき、現在は世界41カ国、約4,200万名の加入者に広がっています。本日は保険商品の開発という普段あまり見えない部分を見ていただくということで、このVitality導入経緯のドキュメンタリー映像を流させていただきましたが、残念ながら投影できませんので、あらためて機会があれば流させていただきます。

あらためまして、鳥取北ロータリークラブでも積極的に参画して取り組んで参りますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



(担当 植田哲朗)